

# 一般質問

## 《6月会議》

6月19日～21日に  
一般質問を行いました。



日本共産党  
かわくち きよのり  
川口清之 議員

### ○子どもの医療費助成について ○未就学児童の国保税の均等割について等



**問** 子どもの医療費助成の現物給付の内容は。

**答** 5年8月診療分から県内統一で高校生等までが現物給付の対象になります。

**問** 本市でも18歳までの医療費を無償化にすべきでは。

**答** 6年4月診療分から高校生等までの全年齢の子どもの医療費給付について、所得制限を撤廃する予定です。

**問** 高校生等以下の子どもの医療費給付について、所得制限を撤廃する予定です。

**答** 6年4月診療分から高校生等までの全年齢の子どもの医療費給付について、所得制限を撤廃する予定です。

**問** 6年4月診療分から高校生等までの全年齢の子どもの医療費給付について、所得制限を撤廃する予定です。

**答** 4月より県の「いわて子育て応援保育料無償化事業補助」を活用し、4月時点で対象児童は4

**問** 6年4月診療分から高校生等までの全年齢の子どもの医療費給付について、所得制限を撤廃する予定です。

**答** 4月より県の「いわて子育て応援保育料無償化事業補助」を活用し、4月時点で対象児童は4



新志会  
やまぐち ひとし  
山谷仁 議員

### ○子育て環境の充実について ○「盛土規制法」施行について等



**問** 国は、今年度から各種手当の大幅な拡充や拡

**答** 危険な盛土等を全国一律の基準で包括的に規制する「宅地造成及び制限の撤廃、多子世帯への支給延長、多子世帯への支給額の増額といった拡充が検討されています。

**問** 国は、今年度から各種手当の大幅な拡充や拡

**答** 危険な盛土等を全国一律の基準で包括的に規制する「宅地造成及び制限の撤廃、多子世帯への支給延長、多子世帯への支給額の増額といった拡充が検討されています。

**問** 国は、今年度から各種手当の大幅な拡充や拡

**答** 危険な盛土等を全国一律の基準で包括的に規制する「宅地造成及び制限の撤廃、多子世帯への支給延長、多子世帯への支給額の増額といった拡充が検討されています。

**問** 国は、今年度から各種手当の大幅な拡充や拡

**答** 危険な盛土等を全国一律の基準で包括的に規制する「宅地造成及び制限の撤廃、多子世帯への支給延長、多子世帯への支給額の増額といった拡充が検討されています。

**問** 国は、今年度から各種手当の大幅な拡充や拡

**答** 危険な盛土等を全国一律の基準で包括的に規制する「宅地造成及び制限の撤廃、多子世帯への支給延長、多子世帯への支給額の増額といった拡充が検討されています。



会派に属さない議員  
おくつ かずとし  
奥津一俊 議員

### ○治し支える医療の構築について ○合計特殊出生率を向上させる施策について等



**問** 少子高齢化・人口減

**問** 市内で生まれる子どもを増やす工夫として、合計特殊出生率を向上させる施策が重要では。

**答** 本市の対策として、母子保健、医療費、結婚支援の観点から取り組んでおり、そのうち結婚支援については、各種統計データやアンケート等も分析しながら県や関係機関とも連携し、未婚者に対するアプローチの仕方などさまざまな観点から検討する必要があります。

**問** 本市には現存しない産婦人科、2医療機関のみの小児科などの医療機関を中心拠点商業地区の医療ゾーンに新たに誘致する活動が重要では。

**答** 高齢化の進展に伴い疾病構造が変化し、慢性疾患を抱えながら生活する患者が増加するなかで、治す医療から治し支える医療への転換が求められており、どのように支援していくかが重要であると考えます。

**問** 本市には現存しない産婦人科、2医療機関のみの小児科などの医療機関を中心拠点商業地区の医療ゾーンに新たに誘致する活動が重要では。



公明党  
おだしま きよみ  
小田島清美 議員

### ○物価高騰による支援策について ○小岩井駅活性化について等



**問** 物価高騰支援策は。

**答** 住民税均等割が非課税世帯および5年1月以降家計急変世帯に対して1世帯3万円の給付を予定しています。

**問** 腹部超音波検診の導入は。

**答** 希望する方が受診できる環境にあるため、導入はありませ

**問** 小岩井駅無人化に伴う安全策は。

**答** 無人駅ホーム内安全管理については、全国的に課題となっており、引き続きJR東日本に安全対策を強く要望します。

**問** 観光拠点としての環境整備は。

**答** 観光客が増えると想定されるため、環境整備は必要です。



会派に属さない議員  
かのの ふみお  
菅野福雄 議員

### ○自転車のヘルメット着用努力義務について ○人材派遣型企業版ふるさと納税について等



**問** 自転車のヘルメット着用努力義務の市民への周知と児童生徒への着用推進は。

**答** 昨年度から市HPと回覧により市民に周知し、小中学校の交通安全教室においてヘルメット着用を指導しています。

**問** 人材派遣型企業版ふるさと納税の導入は。

**答** 本制度は専門的知識やノウハウを持つ人材を受け入れることにより、課題解決や地域の活性化

**問** 特定大規模集客施設周辺の環境保全策は。

**答** 開発業者から廃棄物の処理や河川の水質保全など11項目の対応方針が示され、環境保全策の対応を確認しています。

**問** 人材派遣型企業版ふるさと納税の導入は。

**答** DX推進の外部人材活用は、国も「外部人材リスト」を作成するなど、推進のための各種情報提供を行っています。



日本共産党  
中田 孝行 議員

### ○大釜駅周辺の医療ゾーンの指定について

#### ○女子トイレに生理用品の配備について等



促進に努めます。

**【問】**岩手日報の記事に「JR大釜駅周辺を医療ゾーンに指定」とあったがこのことで地域はどのように変化するのか。

**【答】**記事の掲載がありましたが、取材でそのような発言はしていません。

**【問】**一関市や盛岡市で導入しているパートナーシップ制度の導入は。

**【答】**本市の意識調査結果ではLGBTの認知度が約36%でした。LGBTQや多様性の考え方の理解

**【問】**性的少数者への偏見や差別をなくすためには学校教育でも取り上げることが必要だが、中学校の制服で女子生徒のス

カート着用は義務なのか。

**【問】**本市で採用している会計年度任用職員は延べ311人と多く、平均収入は858千円だが、契約時間給は。

**【答】**市内小中学校では男女が互いに尊重しつつ、その個性と能力を発揮できるように教育活動が進められています。女子中学生はスラックスを選択し、着用することが可能です。

**【問】**小中学校の女子トイレへの生理用品の無償配備の考えは。

**【答】**安全面・衛生面から保健室管理が適切と考えます。

### ○持続可能な農業施策について

#### ○学校運営について



**【問】**農地中間管理事業の進捗と今後の見通しは。

**【答】**3〜4年度は3地区が取り組んでおり、5年度までに14地区中10地区が本事業に取り組むことになり、農地の集積率は5年度末で58%となる見込みです。

**【問】**認定農業者における現状と課題は。

**【答】**5年3月末の認定農業者数は152名です。高齢化に伴う規模縮小や後継者不足などの理由に

より、再認定を見送る方が増加しており、減少傾向が続いています。

今後は若手農業者が認定されるよう経営指導を行うとともに、地域ぐるみで中間事業を有効に活用しながら、集落営農の取り組みを推進します。

**【問】**本市内学校のプールの現状と今後の維持管理計画は。

**【答】**新設の滝沢中央小学校を除き整備より27年から52年が経過しており、

経年劣化により躯体および防水の割れによる漏水や、ろ過器の故障が発生するなど、改修や更新等の対応が必要な状況です。すべてのプールを改修していくことは財政上厳しいと捉えています。

4年度において、各学校のプールの劣化状況などを調査したところであり、プール改修に係る基本方針を検討します。



新志会  
柳橋 好子 議員

### ○障がい者の支援について

#### ○ビッグブルーへの公衆電話設置について等



**【問】**ダウン症候群の知的身体障がい者支援は。

**【答】**「障がいのある方が地域で共に暮らすための支援」を理念として、各種障がい施策の推進に取り組んでいます。

**【問】**障がい者が高齢になり、親も年を取って世話が出来なくなった場合の不安解消のため、授産施設に通えるようなグループホームの建設は。

**【答】**市営での建設は考えていません。

市内には25カ所のグループホームが開所していますが、ニーズの高まりは共有しています。

障がい者を介護する方の高齢化に伴い、障がいと介護のダブルケアなど、複合的な課題を抱える家庭への支援が求められています。課題解決の窓口となる重層的な相談支援の体制整備等の検討を継続します。

**【問】**交通手段のない障がい者へタクシー券支給は。

**【答】**公衆電話設置の回答を得た上で検討します。

**【問】**在宅の重度障がい者の公衆電話設置について等

**【答】**在宅の重度障がい者の公衆電話設置については、市町村民税非課税世帯の方に経費の一部を支援しています。

**【問】**ビッグブルー滝沢の利用者で、携帯電話を持たない中学生や高齢者などのために公衆電話設置の考えは。

**【答】**現在N-TTに継続的に要望しています。

### ○観光施策について

#### ○ふるさと交流館の運用について



**【問】**3月から5月の観光客の誘客状況は。

**【答】**対前年比で3か月連続で増加しています。

**【問】**交流人口の増加に向けた今後の計画は。

**【答】**個人の観光に対する価値観が多様化しており、変化に対応した観光価値を見出し、観光産業につながる企画と情報発信を実施します。

**【問】**アドベンチャートラベルへの取り組み状況は。

**【答】**滝沢市観光物産協会と連携し、ふるさと納税返礼品として「馬コ体験」をメニューとして造成し募集しました。

また、市内の観光資源を巡るサイクリングロードを設定し、イベント開催の可否などを含め検討を進めています。

**【問】**観光客の主なターゲット設定は。

**【答】**本市が観光の最終目的地になることは難しいと考え、盛岡広域を訪れる観光客をターゲットに

努めます。

観光振興を図ります。

**【問】**滝沢ふるさと交流館とビッグブルー滝沢との棲み分けは。

**【答】**ビッグブルー滝沢は市内外を問わず賑わいや交流人口の創出、ふるさと施設となります。

**【問】**地域の方々が使いやすい方策は。

**【答】**使用についての相談がしやすい環境づくりに努めます。



公明党  
相原 孝彦 議員

### ○技術系職員の確保・育成について

#### ○投票率の向上について等



**【問】**市民の多様な要望の実現のため技術を持つ職員の確保・育成は。

**【答】**本年4月1日現在の技術系職員数は、建築技術職6人、土木技術職28人です。

**【問】**積雪深監視カメラの冬期間以外の活用法は。

**【答】**現在、カメラは冬期間の12月から3月の運用で、除雪パトロールの強化や適切な除雪自動判断などの情報収集の一つとして設置しています。

**【問】**冬期間以外の活用法は調査研究します。

**【問】**期日前投票所、投票所の増設は。

**【答】**投票率の向上のため、増設には至っていません。

つ経験豊富な人材確保のため、社会人枠の採用試験実施に努めます。

**【問】**期日前投票所は、立会人と投票事務従事者の確保のほか、選挙人名簿をオンラインにより常時確認し、選挙人を受け付ける必要があります。選挙人名簿の確認を行うためには新たに専用回線が必要ですが、当日投票所は、人員の確保や専用回線のほか、投票区の見直しや使用可能な施設の確保が必要のため、増設には至っていません。

**【問】**期日前投票所、投票所の増設は。

**【答】**投票率の向上のため、増設には至っていません。

## QRコードの掲載について

カメラ付きの携帯通信端末等でQRコードを読み取ると、YouTubeで配信している録画映像をご覧になれます。



**ちがほん**

滝沢市の  
営業係長の  
ちがほん2です

**【問】**各学校からの通学路整備に関する要望件数と改善件数は。

**【答】**整備要望と改善は、元年度は8校から39件のうち4件、2年度は8校から31件のうち2件の改善で、3年度は10校から38件のうち3件の改善予定です。

**【問】**各要望への回答は。

**【答】**毎年度2月ごろに改善検討および回答を学校教育指導課を通じて実施します。

**【問】**計画済みの路線も含め危険箇所は早期の対策に努めます。

**【問】**65歳以上のワクチ接種実績は。

**【答】**2回目の接種人数は1196人で接種率は83.6%となり、8月中旬には概ね終了したものと捉えています。

**【問】**医療・教育関係者の施設従事者、保育士等の接種状況は。

**【答】**医療従事者は県主体で進めており、7月には全国の対象者が完了して公表されています。

**【問】**通学路の安全確保

**【答】**危険箇所は早期の対策に努めます。

**【問】**65歳以上のワクチ

**【答】**接種率は83.6%と

**【問】**医療・教育関係者の施設従事者、保育士等の接種状況は。

**【答】**医療従事者は県主体で進めており、7月には全国の対象者が完了して公表されています。